

新しい未来へ!

不況打開、なくせ貧困、雇用確保、守ろう!いのちと暮らし

11.8 国民大集会に35000人
大阪自治労連からも100人の代表団が参加



派遣切りはヤメて!



「不況打開、なくせ貧困、雇用確保、守ろう!いのちと暮らし」のスローガンをかかげて、「新しい未来へ! 国民大集会」が11月8日、東京の代々木公園で開かれ、全国各地から労働者、中小業者、農民、医療関係者、高齢者など35000人が集まりました。大阪自治労連からは100人の代表団が参加。「労働者派遣法の抜本改正」をはじめとした諸要求をかかげ、元気に東京の街中をシュプレヒコールをして行進しました。

2009秋季年末闘争で要求を実現しよう!

この職場で安心して働きたい

大阪公務公共一般の仲間も参加して、意気高く結成大会(10月12日)最前列の左端が分会長の中西



学校給食アルバイト調理員が労働組合を結成

寝屋川市の学校給食職場でアルバイト調理員として働く仲間が、労働組合を結成しました。民間委託方針の撤回、安心して働き続けられる雇用条件を求めて要求書を提出し、実現に向けた闘いを開始しています。

大阪自治労連公務公共一般労働組合
寝屋川学校給食アルバイト分会

民間委託で「クビ」なるのでは…

「調理現場が委託されることで、真っ先にアルバイトがクビになるのではないかと…」
こんな不安が昨年10月、職場の中に広がりました。正規職員にしか行っていないかった市当局による民間委託の説明会を昨年12月、寝屋川市職労と連携してアルバイト調理員にも実施をさせました。大阪自治労連現評給食部会が今年3月に開催した職場交流会に、寝屋川市のアルバイト調理員として初めて参加しました。「私たちの組合も今年1月にできたばかり。あんたらもがんばって組合つくりや!」交流会では先に労働組合を結成した吹田市関連労組・アルバイト調理員支部の油谷委員長が大きな声で励ましてくれました。

「しゃべり場」で思いを出し合って

「わかんことも多いけれど、やっぱり組合つくって、自分たちで職場を変えていこう、労働条件をよくしていこう」と、一人、また一人と仲間が広がり、ついに10月12日、大阪自治労連公務公共一般労組・寝屋川学校給食アルバイト分会を結成しました。
分会長の中西輝美さんは「仲間とともに力を合わせ、組合に加入していない職員の方々にも声をかけて仲間を増やしたい。職場を守り、私たちの処遇改善と正職さんとの均等待遇をめざし、がんばっていく決意です」と熱く語ります。

自分たちで職場を変えていこう